

2007年12月3日

Usuda  
Souken

## 1億画素表示装置「SKY Theater」を開発

白田総合研究所株式会社(代表取締役 白田裕)は、最大1億画素の高画質画像をディスプレイに表示する装置「SKY Theater™」を開発・販売する。

この新開発「SKY Theater™」は、「知能センサーシステム」、小型パソコン、ディスプレイ、ヘッドフォン、専用イスの5つのユニットから構成されており、ヘッドフォンを装着して、専用イスに座った状態で、最大1億画素の360°高画質画像を自由な視点移動とイスの回転により見渡すことができる。

今回開発の主な特徴は、

- (1) 最大1億画素表示可能とする画像処理ソフトウェア
- (2) 360°全方向表示可能とする「知能センサーシステム」の適用と最適化
- (3) 360°回転可能なディスプレイ一体型専用イス

を統合して開発したことにより、実現可能となった。(図1)

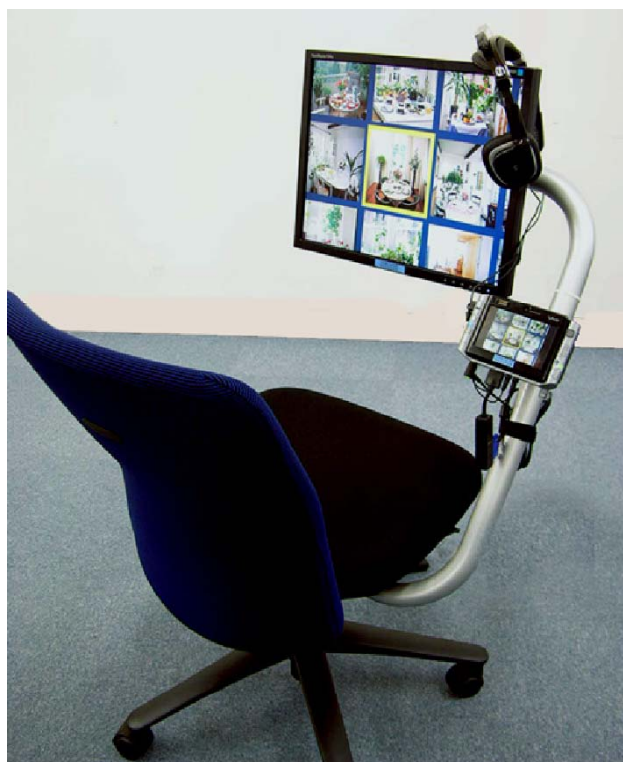


図1. 新開発「SKY Theater™」

この結果、従来 1000 万円以上の価格であり、直径 5m 以上のスペースを必要としたドーム型映像装置を価格 1/10 以下、直径 70 cm 以内の省スペース、低電力の**エコ仕様**で実現可能となる。

しかも従来のドーム型映像装置では、不可能であった最大 1 億画素の高画質画像表示と自由な視点移動による 360° 全方向画像表示を実現した。

ネットワーク及び外部機器とは、専用イスに取り付けられた小型パソコン(図 1 中央右)により常時接続可能となっており、専用サイト\*1 から高画質画像をダウンロードして見ることも可能になる。

この新開発「SKY Theater™」の操作方法は、ヘッドフォンを装着し、専用イスに座った状態で、

- (1)「うごかす」動作で、最大 1 億画素のパノラマ画像を視点移動して見られる。
- (2)「かざす」動作で、最大 1 億画素のパノラマ画像を自由に縮小拡大できる。
- (3)「まわす」動作で、最大 1 億画素のパノラマ画像を方向移動して見られる。

この新しい3つの動作により、**子供から年配者まで**、最大 1 億画素、360° 全方向高画質画像を専用イスに座るだけで、直感的に操作できるようになる。また、拡張機能として、全方向高画質画像に現実の画像を埋め込むことができるので、誰でも簡単にマルチメディアコンテンツを作成することができる。(図 2)

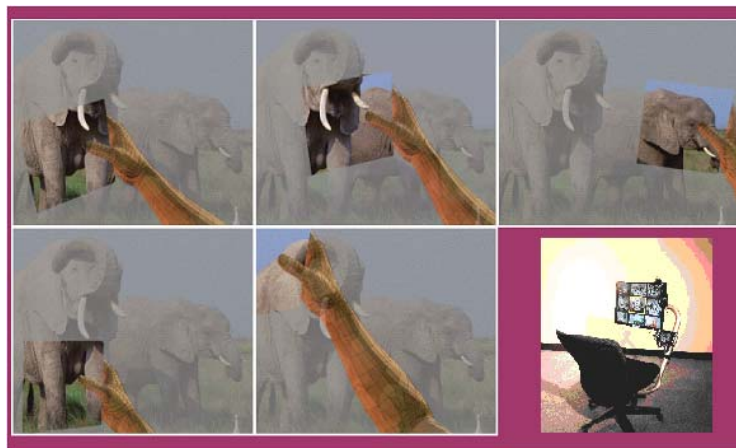


図 2. 「SKY Theater™」操作方法概念図

新商品概要：下記一覧表を参照のこと。

商品名	全天空シアター SKY Theater™
品番	UBN-S10000
価格	オープンプライス
サイズ	W640mm×H975mm(*2)×D700mm(*3)
質量	約24kg
「知能センサーシステム」	UBN-200, HAB-200
パソコン	VAIO Type Uシリーズ
ディスプレイ	19インチTFT LCD モニター
ヘッドフォン	マルチメディア・ステレオヘッドフォンセット
専用イス	パソコン及びディスプレイ一体仕様
電源	AC100V(パソコンとディスプレイの2系統)
その他	(*2),(*3)は、縮小時のサイズ

専用サイト\*1：<http://usudasouken.com/skytheater>

「全天空シアター SKY THEATER™」、「U-BRAIN™」は、臼田総合研究所株式会社の商標です。 本特許申請済み。

この件に関するお問い合わせ

臼田総合研究所株式会社 代表取締役 臼田 裕

TEL : (03) 5443 - 4125 FAX : (03) 5443 - 8532

E - mail : [info@usudasouken.com](mailto:info@usudasouken.com)

All Rights Reserved by Usuda Research Institute & Systems Corporation, Limited.

3-4-1 MITA MINATO-KU, TOKYO 108-0073 TEL:03- 5443-4125, FAX:03- 5443-8532, <http://usudasouken.com>